

ふしょうっこ日記

令和8年1月9日

5年生の学習



3階の廊下を歩いていると、美しい歌声が聞こえてきました。5年生の教室で、音楽科の学習が行われていました。曲名は、「冬げしき」。この曲は、途中から2つのパートに分かれています。「下の音も重ねて歌いたいですか？」の問いかけに、手が挙がりました。フローティングスクールの「うみのこの歌」で、2重唱の歌声を美しく響かせた子供たちです。下のパートの練習が始まりました。

何度か繰り返した後に、担任が上のパートを一人で歌い、子供たちは下のパートを歌いました。担任の安定した美しい歌声につられてしまう子もいましたが、繰り返すと安定して正確な音で歌い、素敵な2重唱になりました。



隣の教室では、真剣に話を聞く様子が見られました。そっと教室へ入ると、人権作文を読んでいた。人権旬間に取り組んだその学級の児童の作文が佳作に選ばれました。その作品の紹介でした。命の大切さについての内容に、しみりと集中して耳を傾ける様子が見られました。その隣の教室でも、真剣に話を聞き、考える様子が見られました。社会科の学習で「これからの工業生産」について、グラフから読み取ったことを共有し、考えを交流していました。6年生に近づいていることを感じる姿でした。

